

「日医標準レセプトソフト」

ORCA Project

# システムパッケージリリース情報

Version 3.3.0

平成18年10月25日

社団法人日本医師会

注意事項

- (1)本パッケージは平成 18年 10月診療報酬改定に対応したパッケージです。  
 本リリース情報は診療報酬改定以外の情報を記載したものです。  
 診療報酬改定の対応については別途「平成 18年 10月診療報酬改定対応」によりご確認ください。

(2)請求書兼領収書プログラムのカスタマイズについて

<p>以下の変更による請求書兼領収書プログラムの修正情報があります。</p> <p>外来請求書件領収書                  返金処理機能による前回請求額、合計請求額、今回入金額などの編集対応</p>	<p>請求書兼領収書プログラムのカスタマイズを実施されている場合は、必ず見直しを行い動作検証を行ってください。                  「ユーザカスタマイズ留意事項」の「請求書兼領収書の変更について」を参照してください。</p> <p><b>注意事項</b>                  バージョン3.2.0では一括入金時の領収書月まとめ出力対応他を行っています。また、バージョン3.1.0で医科点数表部別対応を行っていますのでバージョンアップの状況によっては、3.2.0または3.1.0のリリース情報も合わせてご参照ください。</p>
--	--

(3)処方せんプログラムのカスタマイズについて

<p>バージョン3.2.0またはバージョン3.0.0において処方せんプログラムの修正情報があります。</p>	<p>バージョンアップの状況によっては、3.1.0または3.2.0のリリース情報も合わせてご参照ください。</p>
--	---

(4)設定ファイルの変更 (その 1)

<p>設定ファイル`etc/jma-receipt/jma-receipt.env`                  ==&gt; あなたがスクリプトによって設定ファイルが作成されています。                  ==&gt; パッケージメンテナが提供するパッケージにもこのファイルが存在します。                  どうしますか? 以下の選択肢があります:                  Y か I : パッケージメンテナのバージョンをインストールする                  N か O : 現在インストールされている自分のバージョンを残す                  D : 両バージョンの差異を表示する                  Z : この処理をバックグラウンドにし、状況を確認する                  デフォルトでは現在使っている自分のバージョンを残します。                  *** jma-receipt.env (Y/I/N/O/D/Z) [デフォルト=N] ?</p>	<p>パッケージアップグレード処理中にユーザのシステム環境状態によっては、左記の内容の設定確認が表示されます。</p> <p>「Y」と入力して進めます。</p>
---	--

(5) 設定ファイルの変更 (その2)

<p>設定ファイル`/etc/jma-receipt/jma-receipt.conf`                  ==&gt; あなたかスクリプトによって設定ファイルが作成されています。                  ==&gt; パッケージメンテナが提供するパッケージにもこのファイルが存在します。                  どうしますか? 以下の選択肢があります:                  Y か I : パッケージメンテナのバージョンをインストールする                  N か O : 現在インストールされている自分のバージョンを残す                  D : 両バージョンの差異を表示する                  Z : この処理をバックグラウンドにし、状況を確認する                  デフォルトでは現在使っている自分のバージョンを残します。                  *** jma-receipt.conf (Y/I/N/O/D/Z) [デフォルト=N] ?</p>	<p>パッケージアップグレード処理中に左記の内容の設定確認が表示されます。                   「Y」と入力して進めます。                   この設定ファイルを変更していた場合は、パッケージメンテナのバージョンをインストールしそれに対して改めて設定を変更してください。</p>
--	---

(6) プログラムのカスタマイズにおけるMONFUNC、DBCLOSECURSOR対応について

<p>メモリ使用量削減のためデータベースアクセス方法の見直しを行っています。また、今後PostgreSQLのバージョンが上がると明示的にOPENしたカーソルのCLOSE処理をしないとアプリケーションが停止することがあります。よって、プログラムのカスタマイズを行っている場合は必ず見直しを行い動作検証を行ってください。</p>	<p>「ユーザカスタマイズ留意事項」の「データベースアクセス関数MONFUNC」対応について」を参照してください。</p>
--	---

(7) 処理時間について

<p>パッケージアップグレードによりテーブルの構造変更を行います。変更を行うテーブル数も多いうえに対象のテーブルに格納されている行数が多い場合は、マシンの性能(スペック)にもよりますがかなり処理時間がかかると予想されますのでバージョンアップの計画を立てて行うようにしてください。                  お昼の休憩時間等にパッケージアップグレードを行うということは避けていただいた方が無難です。業務に支障をきたさない時間帯に余裕をもって行ってください。</p>	
---	--

パッケージファイルについて

<p>(woody) jma-receipt_3.3.0-1+0jma1_i386.deb (無床診療所版)                  jma-receipt-hosp_3.3.0-1+0jma1_i386.deb (入院版)</p>
<p>(sarge) jma-receipt_3.3.0-1+2jma1_i386.deb (無床診療所版)                  jma-receipt-hosp_3.3.0-1+2jma1_i386.deb (入院版)</p>

## データベース構造変更処理

## 1. テーブルスキーマの追加、変更

- (1) 入院患者照会ビューを変更しました。
- (2) ジョブログ管理テーブルを追加しました。

## 2. テーブルデータの追加、変更

- (1) 入院レセプト記載略称テーブルに10月分からの名称を追加しました。
- (2) システム管理テーブルに10月分からのレセプト種別を見直しました。

## パッケージ依存関連

- (1) MONTSUQIのバージョンは以下のとおりです。  
panda-server (>= 1.2.6) 現時点での最新は1.2.8です。

## 再起動について

「日レセ」パッケージを更新するとアプリケーションは自動で再起動しますがサブプロセスが終了できずそのまま残る場合があります。  
パッケージ更新後、再起動をしていただくときれいな状態でアプリケーションが起動できます。

## テーブル構造変更の確認について

業務メニュー画面の「マスタ更新」を選択するとデータベースの構造バージョンを確認できます。

正常にアップグレード(インストール)が完了すると「構造ver(自)」及び「構造ver(ORCA)」の表示は次のようになります。

「S-030200-1-20061024-1」(平成18年10月25日現在)

## パッケージアップグレードの前に

操作に先立って必ずバックアップをおこなってください。

## バックアップの方法

kterm などから以下のコマンドを入力します。

(woody)

\$ pg\_dump -R orca > バックアップファイル名

(sarge)

\$ pg\_dump -O orca > バックアップファイル名

## マスタ更新データの提供について

## マスタ更新について

業務メニュー画面の「92 マスタ更新」を選択しマスタ更新管理一覧画面より「更新 (F12)」を選択すると更新処理を開始します。

更新が完了すると(「状況 (F11)」を選択してください。)「レコードver(自)」及び「レコードver(ORCA)」の表示は次のようになります。

点数マスタ: R-020800-2-20061024-1 (平成 18年 10月 25日現在)

## 【注意】

(1) パッケージをインストール / アップグレードしただけでは各種マスタは更新されません。必ず業務メニュー画面より「マスタ更新」を行ってください。

(2) 操作に先立ってバックアップをとることを推奨します。

## バックアップの方法

ktermなどから以下のコマンドを入力します。

(woody)

\$ pg\_dump -R orca > バックアップファイル名

(sarge)

\$ pg\_dump -O orca > バックアップファイル名

## パッケージアップグレードの方法について

/etc/apt/sources.list のエントリに以下の記述があるか確認をしてください。なければ追加あるいは変更してください。

```
(woody)
deb ftp://ftp.orca.med.or.jp/pub/debian woody jma
```

```
(sarge)
deb ftp://ftp.orca.med.or.jp/pub/debian sarge jma
```

## アップグレードするため方法

ktermなどから以下のコマンドを入力します。(root権限)  
(sargeでaptitudeを使用する場合はapt-getをaptitudeに読み替えてください。)

```
# apt-get update
# apt-get dist-upgrade
```

sudoの設定がある場合は以下のコマンドでも行えます。

```
$ sudo apt-get update
$ sudo apt-get dist-upgrade
```

## 【注意】

パッケージをインストール / アップグレードした後は、プログラムの緊急修正情報があるか確認を行ってください。  
緊急修正情報がある場合は、必ず業務メニュー画面より「プログラム更新」を行ってください。

## 13 照会

番号	管理番号	問い合わせ (不具合)及び改善内容	対応内容	備考
1	お電話でのお 問合せ 10/3 照会 リスト 住 所	V2.9.0において、13照会よりリストを発行された場合、文字が途中で欠けてしまいますとのお問い合わせがありました。 こちらでご確認しましたところ、文字が一定以上になった場合、二段目に改行されました。	照会結果一覧リストの住所欄を2段編集する条件に誤りがありましたので修正しました。 26文字以上の住所を2段編集しなければならないところ、34文字以上で判断していました。	H18.10.4

## 21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	kk 05339	10月1日から実施される老人医療(41)で現役並み所得者(3割)の対応をお願いしたいので、愛知県から医療機関に送られた資料を添付ファイルとして送ります。お手数をおかけいたしますが、「マル老3割」?の保険番号マスターを作成いただきたくお願いいたします。	愛知県41老人10月改正対応  <外来・入院> 保険番号141 低所得 低年金タブの設定を有効となるように修正しました。  <入院> 保険番号241 80100円+@の計算を行うよう修正しました。	H18.9.28
2	kk 03887	医療機関様より岡山の資料をいただきました。	岡山県地方公費10月改正対応  <入院> 保険番号385、585、280、286で80100円を超える金額となった場合、10円未満を四捨五入していたが1円未満を四捨五入するように修正しました。 (1円単位で患者請求)	H18.9.28



## 21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
3		平成18年10月改正対応に対する追加修正	<p>高齢者の自己負担限度額変更に伴う41老人等の改正がない場合、下記地方公費分について今までと同様の計算を行うようプログラムを修正しました。          ・北海道、千葉、京都、大阪、広島 of 保険番号 "241"          ・群馬 of 保険番号 "255"</p> <p>地方公費分について (平成18年10月以降)          高齢者の自己負担限度額変更に伴う41老人等の改正がある場合 (保険番号マスタの入院 - 月上限額が80100円で設定されている場合)          &lt; 計算式 &gt;          保険番号マスタの入院 - 月上限額 + (総医療費 267000) × 1%)          で負担金計算を行います。</p> <p>高齢者の自己負担限度額変更に伴う41老人等の改正がない場合 (保険番号マスタの入院 - 月上限額が72300円で設定されている場合)          &lt; 計算式 &gt;          保険番号マスタの入院 - 月上限額 + (総医療費 361500) × 1%          で負担金計算を行います。</p>	H18.9.28
4	ncp 20060928-020	セット登録を行うときに数量0で登録すると、再度セットを展開すると1になっています。数量ゼロ登録ができないので、確認と修正お願い致します。	新規のセット登録で数量0が登録できませんでしたので修正しました。	H18.10.3
5	ncp 20061002-019	外来患者 (入院履歴有り) の患者さんで21 診療行為画面からDO入力画面を開き、入院・外来のプルダウンメニューを外来から入院に変更すると画面がフリーズするようです。検証していただけますでしょうか？	DO画面で入院・外来を切り替えた時、切替先の受診履歴が100件以上あった場合、プログラムが異常終了となりましたので150件まで表示するように修正しました。	H18.10.3

21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
6	kk 05514	<p>マル都医療県券の助成内容ですが、医療機関等につき1万円を限度とする(入院・外来別)」と証に記載されております。</p> <p>現在提供されているマスタの設定では、窓口で初回から負担が発生してつのですが、どのように対応したらよいのでしょうか？ 2日(月)から10月の窓口が始まります。</p>	<p>東京都地方公費マル都10月改正対応</p> <p>保険番号182について(外来・入院) (患者負担相当額を10000円助成する。10000円を超える部分については自己負担となる。)</p> <p>1.長期972併用の場合は患者負担無し 2.長期974併用の場合は10000円超～20000円の金額(上限10000円)を患者負担とする 3.長期をもたない場合は、上位の保険又は公費の患者負担相当額の10000円を超える部分を患者負担とする</p>	H18.10.3
7	kk 05496	<p>神奈川県川崎41老人の資料をFAXにていただきました。</p> <p>確認しましたところ、1割の場合の低所得、低年金タブの有効と1割と3割の場合の負担金の上限額の計算が必要のようです。</p>	<p>神奈川県41老人10月改正対応</p> <p>(外来) 保険番号141について 総医療費が80100円を超える場合、<math>80100 + (\text{総医療費} - 267000) \times 1\%</math>計算を行い、1割で計算した額と比較し、小さい額を患者負担とします 保険番号142、143について <math>80100 + (\text{総医療費} - 267000) \times 1\%</math>の計算を行います</p> <p>(入院) 保険番号141について 低所得 低年金タブの設定を有効にしました 保険番号142について <math>80100 + (\text{総医療費} - 267000) \times 1\%</math>の計算を行います</p>	H18.10.4

## 21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
8	kk 05621	和歌山県の41老人の低所得タブを有効として欲しいとお問い合わせをいただきまして、資料をいただきました。	和歌山県41老人10月改正対応  (入院) 保険番号141について、低所得 低年金タブの設定を有効にするようにしました。	H18.10.12
9	kk 05614	群馬県公費にて食事療養標準負担額は公費が助成するけど、生活療養標準負担額は自己負担となる とお問い合わせを受け、下記資料をいただきました。	群馬県地方公費入院時生活療養費患者食事負担対応(10月以降)  (入院) 保険番号146・246(重心)、143・243(母(父)子家庭) 患者食事負担は“無し”であるが、入院時生活療養費に係る生活療養標準負担額については助成対象外である為、患者負担の対象とし、負担計算を行います。	H18.10.12

## 32 入院会計照会

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20061010-009	お電話でおたずね致しました、「入院期間外です」エラーの画面ハードコピーをお送りいたします。この患者さんではどの項目を選んでも、「入院期間外です」が出て入力できません。	保険組合せ剤の下一桁が"0"の日を該当画面で入院期間外と判断していましたので修正しました。	H18.10.12

## 4.2 明細書

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20060927-006	レセプト作成画面の「件数印刷」ボタンから出力される、件数の一覧の帳票が乱れるという問合せを致しました。	修正しました。	H18.9.28
2	nep 20060920-011	<p>病名登録画面でコメントを入力する際、コメントの一番後ろにカーソルがある状態で登録ボタンを押すと上段にコメントが表示されますが、コメント入力終了時Enterボタンを押してカーソルが次の行にある状態で登録すると上段にコメントが表示された際に、コメントの後ろにスペースを表示する点線の四角が表示されます。(Enterが2回だと四角は2つになります)この場合レセ電算でフロッピーに情報を入れた際エラーになる可能性はあるでしょうか？</p> <p>レセ電算で確認試験をした医院様でコメントの入力があるにもかかわらず「コメント文(入力データ)の記録がない」というエラーの報告があったということで支払い基金で調べてもらったところ、必要であるコメントの入力はあるがその下にコメントレコードの指示があるのにコメントは入力されていない事が原因と言う回答を頂きました。弊社でも検証はしましたがこのスペースによるエラーなのかどうかの判断がつきませんでしたので質問させて頂きました。入力は病名登録のコメント欄で99レセプト摘要欄コメントで入力しています。</p>	レセプトコメントに空白のみのコメントがある場合、レセプト電算データに記録しないよう修正しました。	H18.10.4

## 107 薬剤情報マスタ

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1		薬剤名欄を編集して空白として登録した場合、再度呼び出した時に点数マスタの名称が表示されるはずが空白のままでしたので修正しました。 また、点数マスタの名称と同一の場合でも薬剤情報テーブルの薬剤名に登録していましたので同一の場合はテーブル内の名称をクリアするようにしました。		H18.10.12

帳票

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20060925-007	Ve2.9.1のパッチ第11回にて、 外来のカルテ3号紙で、自費コード(.950,.960)のみの日について 集計対象となっておりませんでしたので、保険外金額に集計するように 修正しました。」となっておりましたので、確認しましたところ、「950」の 区分 + 自費コードのみで登録した場合に、保険外金額には記載される ようになっていましたが、その他の診療内容について入力が無いにも 関わらず、前回診療分と同じ内容を掲載してしまう状態となってお りました。	カルテ3号紙で印刷様式が割毎に表示するように設定されている時、 保険外金額のみの日に前の行の明細点数が表示されていたので修正 しました。	H18.9.28

12 登録

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20060106-003	患者登録にてカナ氏名の欄に誤って漢字を入力してしまった場合、総括請求書には件数として上がるのに該当のレセプトのみ印刷されず、総括請求書とレセプトの件数・点数が合わないということが起きました。カナ氏名に漢字が入ってしまった場合はデータチェックが掛かるようにして頂けないでしょうか。現状ですと、請求漏れが起こる可能性があります。また、チェックする手立てがありませんので探し出すのに時間が掛かってしまいます。	カナ氏名欄にカナ以外の文字が入力された場合警告を表示するようにしました。 入力できる文字の範囲は全角文字でカタカナ、長音(ー)、数字及び英字とします。ひらがな、漢字及び記号はエラーの対象とします。	
2	20050608-007	患者登録 所得者情報で低所得 2や低所得 1の登録を行ないますが、基本情報(最初の画面)にはこの患者が低所得 2や低所得 1が登録されているのかどうか確認する事ができません。所得者情報をクリックすれば確認はできますが、適用期間がきれているかどうかを主保険や公費と一緒に確認したい。一画面で確認ができるように低所得 2や低所得 1などを基本情報の画面上に表示して欲しいと要望がありました。	基本情報画面に当日有効となる低所得者情報がある場合は「低所 1」または「低所 2」と表示を行うようにしました。	



13 照会

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20041026-001	照会画面の、【病名 診療行為】ページで病名検索 行為名検索を行う際に、診療行為画面や病名登録画面で病名検索を行う時と同様、部分検索 後方検索が行えるよう ご検討お願い致します。	<p>[病名 診療行為]タブ画面の病名検索欄、診療行為名検索欄に部分一致、後方一致ボタンを追加しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.検索欄に "アイ"と入力して部分一致ボタンを押すと表示が "* アイ*" に変わり部分一致検索を行います。</li> <li>2.検索欄に "アイ"と入力して後方一致ボタンを押すと表示が "* アイ"に変わり後方一致検索を行います。</li> <li>3.部分一致、後方一致ボタンを押さず "*"付きで条件を入力した場合も同様に検索を行います。</li> </ol>	

21 診療行為

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20060407-009	Pで登録するセットについて有効期限が登録できないのは困ります。改正前後で同様のコードで内容を変更したい場合、歴がもてないということは、3月会計を修正する場合にセットで入力することができません。 約束セットでは有効期限を持つことが可能ですが、約束セットでの登録は診療内容の変更ができずほとんど使用しているユーザーがおりません。Pでのセットでの有効期限の登録可能をお願い致します。	診療セットに期間を設定することにより、同じセットコードで内容の異なるセットの登録が行えるようにしました。  診療行為入力からセット一覧表示では、診療日に有効なセットのみを表示します。また、セット登録からのセット一覧表示では、診療日に有効でないセットについてセット名称の先頭に【期間外】を表示しすべてのセットを表示します。	
2		点数マスタ検索画面の「F8 検査検索」に4月改正で新設された「皮膚科学的検査」を追加しました。 23 皮膚科学的検査」		
3	20050526-003	現在、当日の診療分に当日以外の未収金を含めることは出来るのですが、返金については、当日の診療分に含めることは出来ません。医療機関様より、返金についても当日の診療分に含め、返金後収納画面で返金処理をする手間を省きたいと要望がありました。検討していただけないでしょうか？	別途説明資料を参照してください。  CLAIMに関する情報は本資料の「要望対応内容」「CLAIM」の「1」を参照してください。	

36 入院患者照会

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20050920-001	<p>入院患者照会で、特定の日 (例えば 8/ 10) の入院患者一覧を出す際に途中で転棟した履歴のある患者様は、検索日の段階ではまだ前の病棟に入院しているはずなのですが、その病棟で検索をかけても検索にあがってきません。システム日付に関係なく最新の入院病棟でリストアップしてしまうように思われます。</p> <p>過去にさかのぼっての当日入院患者一覧を出す際に、この状態では正確に該当日の該当の棟に入院している患者様のリストができないと思われれます。 ご検討宜しくお願いします。</p>	<p>システム日付時点での病棟、診療科で検索を行う機能を追加しました。</p> <p>1 .状態に「当日在院」を追加しましたので、これを条件に含めて検索を行うことでシステム日付時点での検索を可能としました。 2 .システム日付の変更は業務メニュー - の環境設定にて行います。 3 .検索結果の病棟、病室、診療科についてはシステム日付時点の内容で表示します。既に退院処理が終わっている場合は退院日、退院事由を表示します。</p>	

## 41 データチェック

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20050118-001	データチェック機能に現在急性疾患病名チェックがありませんが1ヶ月前の病名にチェックがかかるようにしてほしいとの要望がありました。 (例 急性胃炎 急性病名の消し忘れの確認)	急性病名の期間チェックを行なえるようにしました。 期間の指定(1・2ヶ月)は、システム管理の管理番号1101「データチェック機能情報2」の「急性病名チェック期間」で可能です。	
2	20050826-004	現在のORCAでは、データチェックでは期間指定が出来ませんので、期間指定が出来る様にして下さい。	外来分のデータチェックについて指定診療日に受診のある患者のみを対象とする機能を実装しました。 データチェック画面の「診療日を指定する」にチェックをして診療日を範囲で指定します。	
3	20050715-003	データチェックの項目に「生病名無し」のチェックが追加できないでしょうか？レセプトの出力前にチェックしたいとの要望がありました。ご検討をお願いいたします。	主病名の未登録チェックを行なえるようにしました。 チェック有無の設定はシステム管理の管理番号1101「データチェック機能情報2」の「生病名チェック」で指定できます。初期値は「2 しない」となります。	

42 明細書

番号	受付番号	要 望 内 容	対 応 内 容	備 考
1	20050929-003	<p>月内で氏名と保険が同日に変更した患者がいます。氏名 保険変更前と氏名 保険変更後にそれぞれ診療があります。保険が変更されているので保険変更前のレセプトと保険変更後のレセプトが出力されますが、保険変更前のレセプト氏名が変更後の氏名で出力されてしまいます。(2枚とも同じ名前で出力される)</p> <p>保険変更前のレセプトは全て変更前の氏名(旧姓)で受けていますので、保険変更前のレセプトは変更前の氏名(旧姓)で出せるように出来ないでしょうか。</p>	<p>旧姓を記載するように修正しました。</p>	

CLAM

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1		返金処理対応	<p>点数金額モジュール(参考提供)送信内容変更について返金処理対応にあわせ点数金額モジュールの送信内容以下のとおり変更しました。</p> <p>1.返金額の設定(今回入金額の変更)                      会計時に返金した場合は、今回入金額にマイナスでその金額を設定                      claimA:code ...claimA:code="0022"にマイナスとして設定します。</p> <p>2.入金(充当額)の追加                      前回までの過入金分を充当した場合は、今回入金(充当額)にその金額を設定                      claimA:code ...claimA:code="0023"に充当額を設定します。</p>	

## その他

番号	受付番号	要望内容	対応内容	備考
1	20060613-001	氏名の検索で苗字からだ検索可能だが、名前だけの検索が出来るようにしてほしい。	<p>氏名検索で名前に対する検索が行えるようにしました。 「*」を識別子としこれに続く文字を名前の条件文字として検索を行います。 例えば、 "* ヒト"とすれば名がヒトで始まる患者が対象となります。 "ニチ* ヒト"とすれば姓がニチで名がヒトで始まる患者が対象となります。</p> <p>患者登録などで患者番号欄に全角で氏名を入力する時も同様の仕様となります。受付、予約業務も同様としますが、対象がない場合は新規患者とみなします。</p>	

## 11 受付

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		受付済みの患者を選択してから患者登録へ遷移して再び戻った時、受付画面で選択状態がクリアされていたので遷移前の受付番号で選択状態とするようにしました。		



12 登録

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	ncp 20061016-010	<p>患者登録の公費の種類で、「021精神」「972長期」「地方公費」を登録した場合です。                      「021精神 + 972長期」は保険組合せとして登録することができません。                      &gt; この動きは正常だと思います。                      にもかかわらず、「021精神 + 972長期 + 地方公費」は保険組合せの登録が可能になっています。                      「021精神 + 972長期」を併用する患者がいなければ、公費をさらに併用することもできないと思うのですが、このような登録はあり得るのでしょうか？</p>	<p>長期高額疾病と併用とならない公費負担医療 (全国公費) がある場合に、地方公費を登録すると 全国公費 + 地方公費 + 長期の保険組み合わせが作成されていたので作成されないよう修正しました。</p>	

21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	お電話でのお問い合わせ 9月28日 - 特処3回目ダイアログ	Ver3.2.0の要望対応の診療行為 - 1の件ですが、同月2回特処を算定し3回目の受診時に28日以上投薬があった場合に警告で長期投薬加算を算定する場合は削除して下さい。とダイアログが出ます。その後閉じる、登録を押しますと既に2回特処を算定しているにもかかわらず特処が算定できます。OKで自動算定します。とダイアログが出ます。既に2回算定しているのでOKを押しても自動算定はされませんが、こちらは仕様なのでしょうか。	特定疾患処方管理加算が算定済みで、投与日数が28日以上の算定を行い長期投薬加算が算定できる場合、警告を表示後登録を押下した場合に特定疾患処方管理加算が算定できる旨の確認メッセージを表示しますが、既に特定疾患処方管理加算を2回算定していても確認メッセージが表示されていましたので表示しないように修正しました。	
2		外来分入力で再診料を初診料へ変更する .110 をセット登録されたセットコードを入力した場合、再診料に乳幼児加算があった場合に2回ENTERキーを押下すると置き換えのメッセージを表示していたので表示しないように修正しました。 .110 は手入力してください。		
3	orca-claim 00885	2. 「そのた」項目に対する送信 CLAIMにてORCAに送信した場合、CLIAM自体に不備がなければ、中途に取り込まれるのが通常ですが、添付したCLAIMのように「そのた」項目に器材のみをいれて送信しますと、ORCAで展開したときに「そのた」項目以外が消えてしまうようです。参考までにCLAIMを添付いたします。これは弊社のみの問題でしょうか？	診療区分が80(リハビリ、その他)の時、診療コードが"059"で始まる器材が入力できませんでしたので入力できるように修正しました。	
4		中途終了内容を展開した時、展開内容にエラーがあり診察料を自動変更する場合、診察料が展開されませんでしたので正しく展開するように修正しました。		

## 2.1 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
5	kk 05886	札幌市の市町村公費(121)自立支援の詳細な資料をお送りいたします。	北海道 (札幌市) 精神通院補助半額助成対応 (外来) 保険番号 121について 精神通院の患者負担相当額 (1円単位) の半額を助成します。 以下の計算方法で処理を行います。 (例) 医療費 555点の場合 $555点 \times 10円 \times 0.1 = 555円$ .. 精神通院の患者負担相当額 (1円単位) $555円 \times 0.5 = 277.5円$ (円未満切り捨て) $555円 - 277円 = 278円$ $= 280円$ (10円未満四捨五入)	

21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
6		<p>地方公費の負担金計算について</p> <p>保険番号マスタの各タブ画面 (本人・低所得・低年金) を参照可能なように対応しました。</p> <p>1. システム管理 1001 医療機関情報 - 基本」に「地方公費保険番号タブ区分」を新設しました。                      "0"無効 (デフォルト"0")                      "1"有効</p> <p>2. "0"無効とした場合                      低所得 1又は低所得 2 (患者登録の所得者情報で低所得 1又は低所得 2を設定) であっても保険番号マスタの本人タブ情報を参照します (外来・入院共)。                      特別対応した制度については、従前通り低所得又は低年金タブ情報を参照します。なお、低所得又は低年金タブの負担区分が "0"使用しない"の場合は本人タブ情報を参照します。</p> <p>3. "1"有効とした場合                      (外来)                      低所得 1、低所得 2でない・外来本人タブ参照                      低所得 2・外来低所得タブ参照                      低所得 1・外来低年金タブ参照                      (入院)                      低所得 1、低所得 2でない・入院本人タブ参照                      低所得 2・入院低所得タブ参照                      低所得 1・入院低年金タブ参照                      (外来、入院それぞれ低所得または低年金の負担区分が "0"使用しない"となっている場合は、本人タブの情報を参照します)</p>	<p>(注意事項)                      "0"無効の場合、従前通りの負担計算を行います。                      制度変更により、低所得や低年金のタブを参照する必要が出てきた場合は、全ての地方公費の保険番号マスタの設定を確認頂いた上で、システム管理 1001の地方公費保険番号タブ区分の変更を行って下さい。</p>	
7		<p>精神入院単独の保険組み合わせで入力を行う場合、前期高齢者以上の年齢の時、エラーとなっていましたので修正しました。また、老人保健が登録されている場合は、老人点数を算定するように修正しました。                      (精神通院 単独と同様の処理としました)</p>		

## 2.3 収納

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	support 20061013-007	福岡県地方公費プログラムp40-fukuoka.3.1.0.ver02に変更し、小児科外来診療料 (処方せんを交付しない) 初診時 を算定している患者様に対し再計算をさせたところ690円の入金済処理が140円入金、550円未収入金処理に変更になってしまいました。	福岡県地方公費で小児科外来診療料を算定する診療所において収納画面から再計算を行った場合に誤った計算をしていましたので修正しました。	

## 3.1 入退院登録

番号	管理番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20061023-011	<p>先ほどの入院基本料の不具合の件で画面を添付致しますのでご確認ください。尚、該当の医療機関様は平成17年4月にORCAを導入いたしました。当該患者は導入前より入院しているため、何か関係あるのでしょうか？</p> <p>10月より老人 2割を3割に変更し異動処理を行ったところ入退院登録画面では入院基本料 7対 1となっているが入院会計照会には 10対 1と表示されるということです。</p>	<p>「08 転科 転棟 転室」処理を行った場合、同一病室で異動された場合に病棟設定された入院料の取得に失敗することがありましたので異動処理時に病棟設定を再読み込みするよう修正しました。</p>	

42 明細書

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	レセ電記録順番について	レセ電の検査記録順番について、検査と検査の間に判断料があるので、判断料をコメントの下にできないですかと愛知県支払基金よりお問合せがありました。上記の順番である場合、返戻の扱いとなる場合があるとのことです。 SI,60,1,160000310,,28,1 SI,60,1,160061810,,135,1 SI,60,1,160095710,,12,1 SI,60,1,160008010,,23,1 SI,,1,160177770,1,1,1 CO,,1,840000099,25	検査判断料を60番検査の最後に記録するように修正しました。	
2	support 20061004-017	91 マスタ登録 - 101 システム管理マスタ - 1001 医療機関情報「基本」にて、情報が変わるなどあり以前の情報を00000000 ~ H18.9.30 区切り、以降の情報をH18.10.1 ~ 99999999 で入れます。その後、10月の総括表を作ると、国保レセ電 診療報酬請求書のみ、「医療機関情報が取得できませんでした」とのメッセージが出、作成されません。	システム管理の抽出条件に誤りがありましたので修正しました。	
3	support 20060928-006	酸素ボンベ大型565 L (0.4円/L) 酸素ボンベ小型155L (2.25円/L) なので点数は75点で正しいと思うのですが、電算に記録する際、補正率が最終行にしか記録されず先に入力のある酸素ボンベ大型の分が1.3倍されずに固定点数の誤りとされているようです。 $(565L \times 0.4円) + (155L \times 2.25円) \times 1.3$ で計算され68点とされているのではないのでしょうか。 複数の酸素を使用した場合の記録については現状の記録で問題ないのでしょうか。	酸素の補正率コードの記録について修正しました。	

42 明細書

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
4	kk 05243	岡山公費につきまして資料をいただきました。	岡山県地方公費 10月改正対応  (岡山県地方公費全般) (外来・入院) ・実日数は上位の日数と同じでも省略せず記載するようにしました (OCRも同様に対応) ・請求点は上位の金額と同じでも省略せず記載するようにしました (OCRも同様に対応) ・一部負担金は上位の金額と同じでも省略せず記載するようにしました (0円でも記載する)	



42 明細書

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考																								
5	support 20061004-005	自立支援の更生医療で所得者情報の適用開始日を1日以外に設定しますと、公費の一部負担金額が所得者情報の上限金額 - (総点数 - 公費使用の点数) となっているようなのですが、適用開始日は1日付けにしないと正しい計算はされないのでしょうか。	入院レセプト一部負担金記載 高齢者、かつ、レセプト該当月の月途中から公費が適用開始、かつ、主保険と公費に分点あり、かつ、公費適用開始以降に入院した場合の公費の一部負担金額記載を修正しました。 (例) 主保険 + 老人 1割      保険適用開始 4月 1日 主保険 + 老人 1割 + 更生 保険適用開始 9月 6日 (更生の適用開始 9月 6日の場合) 更生の月限度額 40200円 入院年月日を9月 6日 主保険 + 老人 1割      (1130点) 主保険 + 老人 1割 + 更生 (70000点) (修正前) ----- <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right;">請求点</td> <td style="text-align: right;">一部負担額</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(40200円)</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td style="text-align: right;">71130点</td> <td style="text-align: right;">41330円</td> </tr> <tr> <td>公費 1</td> <td style="text-align: right;">70000点</td> <td style="text-align: right;">39070円</td> </tr> </table> ----- (修正後) ----- <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right;">請求点</td> <td style="text-align: right;">一部負担額</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">40200円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td style="text-align: right;">71130点</td> <td style="text-align: right;">40200円</td> </tr> <tr> <td>公費 1</td> <td style="text-align: right;">70000点</td> <td style="text-align: right;">40200円</td> </tr> </table> ----- *(例)は9月分です。10月以降は老人の上限額が44400円にかかります。		請求点	一部負担額			(40200円)	保険	71130点	41330円	公費 1	70000点	39070円		請求点	一部負担額			40200円	保険	71130点	40200円	公費 1	70000点	40200円	
	請求点	一部負担額																										
		(40200円)																										
保険	71130点	41330円																										
公費 1	70000点	39070円																										
	請求点	一部負担額																										
		40200円																										
保険	71130点	40200円																										
公費 1	70000点	40200円																										

4.2 明細書

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
6	ncp 20060606-015	<p>以下のレセプトが社保から返戻になったとの報告を頂きました。</p> <p>保険組み合わせ(2006年3月) 1～30日 020 精神入院 (単独) 31日 012 生活保護 (単独)</p> <p>月途中で精神入院から生活保護に変更になったそうなのですが、レセプトが1つにまとめられていたため返戻になったとのこと。公費毎に別々に出力したいのですが、どのようにしたらよろしいでしょうか。</p>	<p>公費単独としてそれぞれレセプトを作成するように修正しました。</p>	
7	ncp 20060921-005	<p>国保入院のレセ電で以下のデータがエラーとなりました。現象から見ると、公費を持っており、保険の合計点数と公費の合計点数が異なる場合の負担金額 (40200等の上限値が設定されていない) の設定に問題があるのではないかと思います。 (個人情報の為、一部加工しております・氏名、番号はオール9)</p> <p>    <b>医保一部負担金の誤りのエラー</b>  RE,565,1127,41808,XXX 好子,2,30911xx,90,4180306,,,,,0018,,,,  HO, 420018,ながさき,XXX,31,56465,,93,59596,,,41780,,,  KO,51426013,9999999,,31,54881,,,,,93,59596</p> <p>    <b>老人入院一部負担金の誤りのエラー</b>  RE,234,1327,41808,XXX 五郎,1,30411xx,,4180716,,,,,0014,,,,  RO, 420018,ながさき,XXXX  X,31,56028,,93,59520,27420017,9999999,,,43040  KO,51426013,9999999,,31,53188,,,,,93,59520</p> <p>    以下のデータは正常、  老人保険点数(46235) = 公費保険点数、一部負担金 (40200)  RE,187,1327,41808,XXX 幸子,2,21408xx,,4180808,,,,,0013,,,,  RO, 420018,ながさき,XXXXX  X,24,46235,,71,50836,27420017,9999999,,,40200  KO,51426013,9999999,,24,46235,,,,,71,50836</p>	<p>一部負担金相当額の一部を公費負担医療が給付する場合、公費負担医療に係る給付対象額をレセ電の公費レコードに記録するようにしました。</p>	

4.3 請求管理

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	ncp 20061013-023	<p>以前に月遅れ処理 (請求管理にて請求区分 請求しない)を行っている患者さんで、保険情報を変更して再度レセプトを作成した場合に、請求管理で対象のレセプトデータ呼び出すと2つ表示されます。(旧データ・新データ) 新しく作成したレセプトデータは今回の請求に含める処理をして「請求済み」となるのですが、古いレセプトデータは「請求しない」となったまま残ります。</p> <p>帳票の【保留・再請求・月遅れリスト】で保留リストを確認すると、請求したはずの患者さんがリストに記載されます。古いレセプトデータが残っている為、リストに記載されているのだと思うのですが、これをリストに上げない為には請求区分を空白にし登録するしかないのでしょうか？ 古いレセプトデータの削除する方法はあるのでしょうか？</p>	<p>請求区分を空白として登録された場合エラー表示となりますが、エラーを解除しそのまま更新処理ができていましたのでできないように修正しました。</p>	

## 101 システム管理マスタ

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対応内容	備考
1	support 20061016-003	システム管理マスタの【005診療科目情報】でレセ電診療科コードに数字を入力すると、該当診療科が表示されるようになったかと思いますが、33を入力すると心療内科が「診療内科」と表示されています。	診療科の名称テーブルに誤りがありましたので修正しました。	
2	職員番号 0000 の登録と使用 について	<p>職員情報の医師を登録する際、通常は 0001から登録をおこなっているが、0000から登録している医療機関様がいる。動作上問題はないだろうか」との問い合わせをいただきました。</p> <p>過去のメールのやりとりを検索してみましたところ、          &gt;&gt; コードは 5桁ですので最初の 1桁が固有となり、残り4桁分の最大件数、          &gt;&gt; 9999件が登録可能です。          との回答をいただいております。ここからは、登録開始番号は0001からが前提であると推測されます。          また、以前のパッケージ検証で、番号 0000 で登録した医師による診療訂正が出来ない件を報告したこともあったようです。</p> <p>現状、職員番号 0000 は登録可能な状態であり、マニュアルにも登録不可であることは特に記載はありませんが、運用上他に不都合がないか、この番号の使用可否をどのように回答すべきか、ご助言いただけますと幸いです。</p>	職員情報登録で、医師で職員番号がゼロの時、登録時に警告を表示するようにしました。 診療行為入力の際複数科入力で、医師コードゼロは入力できないため (数量の位置となるので削除対象となります) の対処ですが、従前より医師コードゼロを使用されている場合がありますのでエラーとはせず警告としています。	
3		<p>排他制御について</p> <p>システム管理の管理番号9800「排他制御情報」の「排他制御」の初期設定を、「0 しない」から「1 する」に変更しました。</p> <p>今まで排他制御機能が作用していなくて診療行為データが不整合となる報告がありましたので当バージョンより見直しを行いました。 システム管理の設定をしていないユーザーは、当バージョンにすると排他制御が作用するようになります。ただし、現行バージョンで「0 しない」の設定として登録を行っていた場合 (管理番号9800を入力した場合に有効期間が表示される場合) は、「1 する」に設定を変更しない限り作用しません。</p>		

## 107 薬剤情報マスタ

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		<p>登録画面で以下の改善を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画像ファイル名欄でパスに空白または全角文字が混在した場合はエラーとしました。</li> <li>・薬剤の検索結果の一覧から薬剤を選択した時、カーソルが上に戻らないようにしました。</li> <li>・テキストエリアに入力された際、文の末尾の空白や改行を削除して登録するようにしました。</li> <li>・問合せ処理後、タイマーにより状況を更新するようにしました。</li> <li>・画像ファイルのデフォルトとするフォルダを設定しました。(/var/lib/jma-receipt/medphoto)</li> </ul> <p>システム管理の管理番号1030「帳票編集区分情報」の「薬剤情報 - 画像ファイルフォルダ」を変更しない場合はこのフォルダに格納します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画像ファイル名欄ではフルパスで指定するようにしていましたが、システム管理で設定した画像ファイルフォルダと一致する場合は場所の指定を省略して表示するようにしました。よって、ファイル名のみ入力した場合もテーブル上は画像ファイルフォルダと連結して格納します。</li> </ul>		

帳票

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1	退院証明書の件	退院証明書の2(2)が '通算' 期間となっているのですが、様式を参照しますと '算定' 期間と表記されております。	修正しました。	

その他

番号	受付番号	問い合わせ (不具合) 及び改善内容	対 応 内 容	備 考
1		マスタ更新画面を変更しました。 ライセンスによるマスタを提供するために説明を追加しました。		

修 正 内 容	
請求書兼 領収書	<p>請求書兼領収書の変更について</p> <p>以下の機能の追加による修正内容です。</p> <p>外来請求書件領収書                      返金処理機能による前回請求額、合計請求額、今回入金額などの編集対応</p>



## 修正内容

標準提供プログラムコピー句 CPORCHC03.INC を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

## 1.先頭から73行目辺り

	07	ORCHC03-OLD-SKYMONEY-SAI	PIC S9(07).
*		今回入金額	
	07	ORCHC03-OLD-NYUKIN-TOTAL	PIC S9(07).
+	*		
+	*	今回返金額	
+	07	ORCHC03-KON-HENKIN	PIC S9(07).
+	*	今回の前回までの返金額	
+	03	ORCHC03-ZEN-HENKIN	PIC S9(07).
+	*	前回未収額	
+	03	ORCHC03-ZENMISYU-2	PIC S9(07).
+	*	前回過入金	
+	03	ORCHC03-KANYUKIN	PIC S9(07).
+	*		
		伝票番号枝番(収納からの再発行)	
	03	ORCHC03-DENPEDANUM	PIC 9(02).
*		パラメータテーブル使用フラグ	

修正内容

標準提供プログラム ORCHC03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .201-ONLY-SYUNOU-SEC SECTION の途中 (先頭から476行目辺り)を次の内容に修正します。

```

MOVE ORCHC03-DENPNUM TO WRK-DENPNUM
MOVE ORCHC03-SEIKYU TO WRK-SKYMONEY
MOVE ORCHC03-NYUKIN TO WRK-NYUKIN
- MOVE ORCHC03-ZENMISYU TO WRK-MISYUMONEY
+ **** MOVE ORCHC03-ZENMISYU TO WRK-MISYUMONEY
+ * --- (03.03.00) LINE ADD START -----
+ MOVE ORCHC03-ZENMISYU-2 TO WRK-MISYUMONEY
+ * 前回請求額
+ IF (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+ (ORCHC03-KON-HENKIN (1) > ZERO )
+ * 今回返金額
+ COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY
+ - ORCHC03-ZEN-HENKIN
+ - ORCHC03-KON-HENKIN
+ (1)
+ ELSE
+ * 前回までの超過額
+ COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY
+ - ORCHC03-KANYUKIN
+ IF WRK-MISYUMONEY < ZERO
+ MOVE ZERO TO WRK-MISYUMONEY
+ END-IF
+ END-IF
+ * 返金対応
+ IF (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND
+ (ORCHC03-NYUKIN = ZERO ) AND
+ (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) AND
+ (WRK-MISYUMONEY < ZERO ) AND
+ ((WRK-MISYUMONEY * -1 )
+ > WRK-SKYMONEY)
+ * 返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする
+ COMPUTE WRK-NYUKIN = WRK-SKYMONEY
    
```

修正内容

(前ページから続く)

```

+                               + WRK-MISYUMONEY
+       END-IF
+ * --- (03.03.00) LINE ADD  END  -----
+ *
+ *   帳票印刷開始処理
+ *   PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC
    
```

2.202-KAKHOU-SYUNOU-SEC SECTION (先頭から1185行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*   1枚目に前回未収額を表示する
*   IF      IDX-SYU          = 1
-       MOVE  ORCHC03-ZENMISYU  TO  WRK-MISYUMONEY
+ * --- (03.03.00) LINE ADD  START  -----
+ *   AND (ORCHC03-HAKKOF LG  = ZERO )
+ *   ***** MOVE  ORCHC03-ZENMISYU  TO  WRK-MISYUMONEY
+ *   MOVE  ORCHC03-ZENMISYU-2  TO  WRK-MISYUMONEY
+ * --- (03.03.00) LINE ADD  END  -----
+ *   COMPUTE WRK-NYUKIN          =  WRK-NYUKIN
+ *                               +  WRK-ZENMISYU
+
+   ELSE
+   MOVE  ZERO                    TO  WRK-MISYUMONEY
+   END-IF
+ * --- (03.03.00) LINE ADD  START  -----
+ *   IF      IDX-SYU          = 1
+ *   IF      (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+ *   (ORCHC03SUB-HENKIN (IDX-SYU) > ZERO)
+ *   COMPUTE WRK-MISYUMONEY =  WRK-MISYUMONEY
+ *                               -  ORCHC03-ZEN-HENKIN
+ *                               -  ORCHC03SUB-HENKIN
+ *                               (IDX-SYU)
+ *   ELSE
+ *   COMPUTE WRK-MISYUMONEY =  WRK-MISYUMONEY
+ *                               -  ORCHC03-KANYUKIN
    
```

修正内容

(前ページから続く)

```

+          IF          WRK-MISYUMONEY < ZERO
+          MOVE      ZERO          TO WRK-MISYUMONEY
+          END-IF
+          END-IF
+          *          返金対応
+          IF          (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND
+                    (WRK-NYUKIN      = ZERO ) AND
+                    (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) AND
+                    (WRK-MISYUMONEY < ZERO ) AND
+                    ((WRK-MISYUMONEY * -1)
+                    > WRK-SKYMONEY)
+          *          返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする
+                    COMPUTE WRK-NYUKIN = WRK-SKYMONEY
+                    + WRK-MISYUMONEY
+          END-IF
+          ELSE
+                    COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY
+                    - ORCHC03SUB-HENKIN
+                    (IDX-SYU)
+          END-IF
+          * --- (03.03.00) LINE ADD END -----
+          *
+          *          帳票印刷開始処理
+                    PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC
    
```

## 修正内容

標準提供プログラム ORCHC03V02.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .201-ONLY-SYUNOU-SEC SECTION の途中 (先頭から444行目辺り)を次の内容に修正します。

```

      MOVE  ORCHC03-SEIKYU      TO  WRK-SKYMONEY
      MOVE  ORCHC03-NYUKIN      TO  WRK-NYUKIN
      MOVE  ORCHC03-SEIKYU-TAX-SAI  TO  WRK-SKYMONEY-TAX-SAI
-      MOVE  ORCHC03-ZENMISYU     TO  WRK-MISYUMONEY
+      **** MOVE  ORCHC03-ZENMISYU     TO  WRK-MISYUMONEY
+      * --- (03.03.00) LINE ADD  START  -----
+      MOVE  ORCHC03-ZENMISYU-2  TO  WRK-MISYUMONEY
+      *      前回請求額
+      IF    (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+           (ORCHC03-KON-HENKIN (1) > ZERO )
+      *      今回返金額
+           COMPUTE WRK-MISYUMONEY      =  WRK-MISYUMONEY
+                                           -  ORCHC03-ZEN-HENKIN
+                                           -  ORCHC03-KON-HENKIN
+                                           (1)
+      ELSE
+      *      前回までの超過額
+           COMPUTE WRK-MISYUMONEY      =  WRK-MISYUMONEY
+                                           -  ORCHC03-KANYUKIN
+           IF    WRK-MISYUMONEY < ZERO
+               MOVE  ZERO              TO  WRK-MISYUMONEY
+           END-IF
+      END-IF
+      *      返金対応
+           IF    (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND
+                (ORCHC03-NYUKIN   = ZERO ) AND
+                (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) AND
+                (WRK-MISYUMONEY < ZERO ) AND
+                ((WRK-MISYUMONEY * -1 )
+                 > WRK-SKYMONEY)
+      *      返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする
+           COMPUTE WRK-NYUKIN          =  WRK-SKYMONEY

```

修正内容

(前ページから続く)

```

+                               + WRK-MISYUMONEY
+       END-IF
+ *---(03.03.00) LINE ADD  END  -----
+
+       帳票印刷開始処理
+       PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC
    
```

2.202-KAKHOU-SYUNOU-SEC SECTION の途中 (先頭から1162行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*       1枚目に前回未収額を表示する
*       IF      IDX-SYU      =      1
-       MOVE    ORCHC03-ZENMISYU      TO WRK-MISYUMONEY
+ *---(03.03.00) LINE ADD  START  -----
+       AND (ORCHC03-HAKKOF LG      =      ZERO )
+ ***** MOVE    ORCHC03-ZENMISYU      TO WRK-MISYUMONEY
+       MOVE    ORCHC03-ZENMISYU-2    TO WRK-MISYUMONEY
+ *---(03.03.00) LINE ADD  END  -----
+       COMPUTE WRK-NYUKIN      =      WRK-NYUKIN
+                               +      WRK-ZENMISYU
+
+       ELSE
+       MOVE    ZERO      TO WRK-MISYUMONEY
+       END-IF
+ *---(03.03.00) LINE ADD  START  -----
+       IF      IDX-SYU      =      1
+       IF      (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+       (ORCHC03SUB-HENKIN (IDX-SYU) > ZERO)
+       COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY
+                               - ORCHC03-ZEN-HENKIN
+                               - ORCHC03SUB-HENKIN
+                               (IDX-SYU)
+       ELSE
+       COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY
+                               - ORCHC03-KANYUKIN
    
```

修正内容	
	(前ページから続く)
	<pre> +          IF      WRK-MISYUMONEY &lt; ZERO +              MOVE  ZERO          TO  WRK-MISYUMONEY +          END-IF +          END-IF +      *          返金対応 +          IF      (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND +                (WRK-NYUKIN      = ZERO ) AND +                (ORCHC03-ZEN-HENKIN &gt; ZERO ) AND +                (WRK-MISYUMONEY &lt; ZERO ) AND +                ((WRK-MISYUMONEY * -1) +                &gt; WRK-SKYMONEY) +      *          返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする +          COMPUTE WRK-NYUKIN      = WRK-SKYMONEY +                               + WRK-MISYUMONEY +          END-IF +          ELSE +          COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY +                               - ORCHC03SUB-HENKIN +                               (IDX-SYU) +          END-IF +      * --- (03.03.00) LINE ADD  END  ----- +      * +      *          帳票印刷開始処理 +          PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC                 </pre>

## 修正内容

標準提供プログラム ORCHC03V03.CBL を次のような内容で修正しましたので参考にして下さい。

1 .201-ONLY-SYUNOU-SEC SECTION の途中 (先頭から460行目辺り)を次の内容に修正します。

```

      MOVE  ORCHC03-SEIKYU      TO  WRK-SKYMONEY
      MOVE  ORCHC03-NYUKIN      TO  WRK-NYUKIN
      MOVE  ORCHC03-SEIKYU-TAX-SAI  TO  WRK-SKYMONEY-TAX-SAI
-      MOVE  ORCHC03-ZENMISYU     TO  WRK-MISYUMONEY
+      **** MOVE  ORCHC03-ZENMISYU     TO  WRK-MISYUMONEY
+      * --- (03.03.00) LINE ADD  START -----
+      MOVE  ORCHC03-ZENMISYU-2  TO  WRK-MISYUMONEY
+      *      前回請求額
+      IF    (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+            (ORCHC03-KON-HENKIN (1) > ZERO )
+      *      今回返金額
+            COMPUTE WRK-MISYUMONEY      =  WRK-MISYUMONEY
+                                           -  ORCHC03-ZEN-HENKIN
+                                           -  ORCHC03-KON-HENKIN
+                                           (1)
+      ELSE
+      *      前回までの超過額
+            COMPUTE WRK-MISYUMONEY      =  WRK-MISYUMONEY
+                                           -  ORCHC03-KANYUKIN
+            IF    WRK-MISYUMONEY < ZERO
+            MOVE  ZERO                  TO  WRK-MISYUMONEY
+            END-IF
+      END-IF
+      *      返金対応
+      IF    (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND
+            (ORCHC03-NYUKIN   = ZERO ) AND
+            (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) AND
+            (WRK-MISYUMONEY < ZERO ) AND
+            ((WRK-MISYUMONEY * -1 )
+            > WRK-SKYMONEY)
+      *      返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする
+            COMPUTE WRK-NYUKIN          =  WRK-SKYMONEY

```



修正内容

(前ページから続く)

```

+                               + WRK-MISYUMONEY
+       END-IF
+ *---(03.03.00) LINE ADD  END  -----
+
+       帳票印刷開始処理
+       PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC
    
```

2.202-KAKHOU-SYUNOU-SEC SECTION の途中 (先頭から1197行目辺り)を次の内容に修正します。

```

*
*       1枚目に前回未収額を表示する
*       IF      IDX-SYU      =      1
-       MOVE    ORCHC03-ZENMISYU  TO  WRK-MISYUMONEY
+ *---(03.03.00) LINE ADD  START  -----
+       AND (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO )
+ ***** MOVE    ORCHC03-ZENMISYU  TO  WRK-MISYUMONEY
+       MOVE    ORCHC03-ZENMISYU-2 TO  WRK-MISYUMONEY
+ *---(03.03.00) LINE ADD  END  -----
+       COMPUTE WRK-NYUKIN      =  WRK-NYUKIN
+                               +  WRK-ZENMISYU
+
+       ELSE
+       MOVE    ZERO            TO  WRK-MISYUMONEY
+       END-IF
+ *---(03.03.00) LINE ADD  START  -----
+       IF      IDX-SYU      =      1
+       IF      (ORCHC03-ZEN-HENKIN > ZERO ) OR
+       (ORCHC03SUB-HENKIN (IDX-SYU) > ZERO)
+       COMPUTE WRK-MISYUMONEY =  WRK-MISYUMONEY
+                               -  ORCHC03-ZEN-HENKIN
+                               -  ORCHC03SUB-HENKIN
+                               (IDX-SYU)
+
+       ELSE
+       COMPUTE WRK-MISYUMONEY =  WRK-MISYUMONEY
+                               -  ORCHC03-KANYUKIN
    
```

修正内容	
	(前ページから続く)
	<pre> +          IF      WRK-MISYUMONEY &lt; ZERO +              MOVE  ZERO          TO  WRK-MISYUMONEY +          END-IF +          END-IF +      *          返金対応 +          IF      (ORCHC03-HAKKOF LG = ZERO ) AND +                 (WRK-NYUKIN      = ZERO ) AND +                 (ORCHC03-ZEN-HENKIN &gt; ZERO ) AND +                 (WRK-MISYUMONEY &lt; ZERO ) AND +                 ((WRK-MISYUMONEY * -1) +                  &gt; WRK-SKYMONEY) +      *          返金額が今回請求額より多い時、マイナス入金とする +                 COMPUTE WRK-NYUKIN = WRK-SKYMONEY +                                     + WRK-MISYUMONEY +          END-IF +          ELSE +                 COMPUTE WRK-MISYUMONEY = WRK-MISYUMONEY +                                     - ORCHC03SUB-HENKIN +                                       (IDX-SYU) +          END-IF +      * --- (03.03.00) LINE ADD  END  ----- +      * +      *          帳票印刷開始処理 +                 PERFORM 400-SYOKI-PRINT-SEC                 </pre>

	修正内容
MONFUNC	<p>データベースアクセス関数「MONFUNC」対応について</p> <p>データベースアクセス関数「MONFUNC」への移行は、システムのメモリ使用量を僅かでも削減し、そのリソースをデータベースシステムなどバックエンドプロセスへ割り当てるために必要な対処と考えます。</p> <p>今までの「MCPSUB」では、COBOLからデータベースアクセス処理を行うために～.ld、～.bdのdb定義に記述されたスキーマの順番に相対番号をつけ、この相対番号によりアクセスするテーブルおよびkeyを決定していました。これをCOBOLで統一的に管理するためにCOPY句「ORCA-DBPATH」を用いて対応していましたが、この為には「ORCA-DBPATH」に全テーブルを記述しておく必要がありました。これにより、各業務で不必要なテーブルであっても定義する必要があり、それにより無駄なメモリが消費されてしまうという状況でした。</p> <p>今回の「MONFUNC」では、COBOLからアクセスするテーブル名およびkey名を直接指定できるようになりましたので～.ld、～.bdには、必要なスキーマのみ記述を行うことで無駄なメモリを消費しなくてもよくなります。</p> <p>dbstub により実行を行うバッチプログラムでは、「MONFUNC」へ移行しなくても、従来の「MCPSUB」で動作します。各ベンダー、ユーザにより作成された診療報酬請求関係プログラムや統計プログラムなどがかなりの数に達しているため～.bdについては当面チューニングを行う予定はありません。ですが、作成されたプログラムは随時「MONFUNC」への対応を進めていただきますようお願いいたします。</p> <p>データベースアクセスファンクション「DBCLOSE」、 「DBCLOSECURSOR」の使用について</p> <p>「MONFUNC」対応に併せてこのことにもご留意願います。</p> <p>データベースにおけるカーソルクローズ用のファンクションとして「DBCLOSE」、 「DBCLOSECURSOR」を使用しています。「DBCLOSECURSOR」は、PostgreSQLのバージョンがアップされた場合（sarge対応版）に対応したものです。sarge対応版におけるPostgreSQL(7.4予定)では、オープンしたカーソルは必ずクローズする必要があるためカーソルクローズ用のファンクションとして追加されたものです。PostgreSQL(7.2)では、明示的にカーソルクローズする必要はありませんでした。</p> <p><b>sa rge対応版では必須となります。</b></p>

## 修正内容

## 修正例

## データベースアクセス関数「MONFUNC」への移行について

データベースのアクセスロジックで使用していたサブルーチン「ORCMCPSUB」(あるいは「MCPSUB」)をすべて「MONFUNC」に統一します。

- 1 .WORKING-STORAGE SECTION の途中を次の内容に修正します。  
ORCMCPSUBで使用する連絡領域を削除します。

```
*
*01 MCPDATA-REC          PIC X(5000).
      COPY  "MCPDATA.INC".
-      COPY  "CPORCMCP.INC".
+      *****COPY  "CPORCMCP.INC".
*
      COPY  "MCPAREA".
*
```

## 修正内容

患者情報を取得する部分を例に説明します。

2.900-PTINF-READ-SEC SECTION の途中を次の内容に修正します。

```

900-PTINF-READ-SEC SECTION.
*
      MOVE PTINF-REC          TO MCPDATA-REC
-      MOVE "DBSELECT"        TO MCP-FUNC
-      MOVE "PTINF-KEY"       TO ORC-DBPATH
-      CALL "ORCMCPSUB"       USING
-                               MCPAREA
-                               ORCMCPAREA
-                               MCPDATA-REC
+      MOVE "tbl_ptinf"       TO MCP-TABLE
+      MOVE "key"             TO MCP-PATHNAME
+      PERFORM 910-DBSELECT-SEC
      IF MCP-RC = ZERO
-         MOVE "DBFETCH"      TO MCP-FUNC
-         MOVE "PTINF-KEY"    TO ORC-DBPATH
-         CALL "ORCMCPSUB"    USING
-                               MCPAREA
-                               ORCMCPAREA
-                               MCPDATA-REC
+         MOVE "tbl_ptinf"    TO MCP-TABLE
+         MOVE "key"          TO MCP-PATHNAME
+         CALL "MONFUNC"      USING
+                               MCPAREA
+                               MCPDATA-REC
+
      IF MCP-RC = ZERO
         MOVE MCPDATA-REC    TO PTINF-REC
         MOVE ZERO           TO FLG-PTINF

```

アクセスするテーブルとパスキーを識別する固定値を ORC-DBPATH へ格納し、サブルーチン ORCMCPSUB を呼び出していました。これを、アクセスするテーブルの名称は MCP-TABLE へ、パスキー名は MCP-PATHNAME へそれぞれ格納し、サブルーチン MONFUNC を呼び出すように変更します。

上記の変更内容では、サブルーチン MONFUNC を呼び出す部分を 910-DBSELECT-SEC セクション (後述)で行っています。

## 修正内容

3.900-PTINF-READ-SEC SECTION の途中を次の内容に修正します。

```
ELSE
  MOVE      1          TO  FLG-PTINF
END-IF
-   MOVE    "DBCLOSECURSOR"  TO  MCP-FUNC
-   MOVE    "PTINF-KEY"      TO  ORC-DBPATH
-   CALL    "ORCMCPSUB"      USING
-                                     MCPAREA
-                                     ORCMCPAREA
-                                     MCPDATA-REC
+   MOVE    "tbl_ptinf"      TO  MCP-TABLE
+   MOVE    "key"           TO  MCP-PATHNAME
+   PERFORM 990-DBCLOSE-SEC
*
.
900-PTINF-READ-EXT.
```

DBCLOSECURSOR の処理でも同様にテーブル名とパスキー名を指定してサブルーチン MONFUNC を呼び出します。  
上記の変更内容では、サブルーチン MONFUNC を呼び出す部分を 990-DBCLOSE-SEC セクション (後述)で行っています。

修正内容

4.993-PTRSIINF-NEXT-SEC SECTION の後に次の内容を追加します。

```

993-PTSRIINF-NEXT-EXT.
EXIT.
*---(01.00.07) LINE ADD END -----
*****
+
+ * テーブル検索処理
+ *****
+
+ 910-DBSELECT-SEC SECTION.
+ *
+ MOVE "DBSELECT" TO MCP-FUNC
+ CALL "MONFUNC" USING
+ MCPAREA
+ MCPDATA-REC
+
+ *
+
+ 910-DBSELECT-EXT.
+ EXIT.
+ *
+ *****
+ * テーブルクローズ処理
+ *****
+
+ 990-DBCLOSE-SEC SECTION.
+ *
+ MOVE "DBCLOSECURSOR" TO MCP-FUNC
+ CALL "MONFUNC" USING
+ MCPAREA
+ MCPDATA-REC
+
+ *
+
+ 990-DBCLOSE-EXT.
+ EXIT.
+ *
+ *****
+ * 終了 処理
    
```

910-DBSELECT-SEC セクションと990-DBCLOSE-SEC セクションです。